

**一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会**  
**プライマリ・ケア認定薬剤師研修会＋生涯学習委員会共催**  
**「薬剤師のプロフェッショナリズムを考える」**  
**「認知症の理解を深める」「緩和ケアにおける役割」**  
**(2018年1月14日 日曜日)大阪開催案内**

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得いたしております。】

薬剤師に期待される能力と活動内容は地域環境と患者さんの疾患により変化します。午前の講演では、今、薬剤師に期待されるものは何かを「薬剤師のプロフェッショナリズムを考える！～医師、患者、同僚との関係性について」のテーマで考えます。午後の講演では「認知症」を取り上げて理解を深めます。そして「緩和ケア」では「緩和ケアにおける薬剤師の役割」を考えます。

ジェネラリストとしての総合力が求められている薬剤師には必須の研修です。奮ってご参加ください。

(細則による必須領域:A, B, C, D, F, G, I, J )

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会 + 生涯学習委員会
2	研修開催日	平成30年1月14日(日)
3	研修会場	新大阪丸ビル別館 4階 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22 案内図 <a href="http://marubiru-bekkan.com/access.php">http://marubiru-bekkan.com/access.php</a>
4	認定単位	薬剤師:4単位(認定薬剤師単位)、医師:4.5単位(更新のための医師単位)を付与
5	受講資格	薬剤師、医師、医療職、医療関係者
6	定員	72名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締切り:平成29年12月19日(火)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込を受理後、順次ご入金方法についてメールでご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	11,000円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は9,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局 〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内 TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 <a href="mailto:jpca@a-youme.jp">jpca@a-youme.jp</a>		

# プログラム

2018年1月14日(日)

9:00～	受付
9:20～12:30 (休憩を含む)	<p>①②「 薬剤師のプロフェッショナリズムを考える！ ～医師、患者、同僚との関係性について 」</p> <p>講師:大島 民旗</p> <p>プロフェッショナリズムとはその専門職らしい姿を目指して行動し、獲得していくプロセスととらえられており、最近注目されています。プロフェッショナリズム教育はまだ緒に就いたばかりですが、職場の質を上げる上でも避けては通れません。楽しく、じっくり考えてみましょう。 (細則による必須領域: A,B,C,D,I,J )</p>
12:30～13:20	昼食 (各自お取りください)
13:20～14:50	<p>③「 認知症の理解を深める 」</p> <p>講師:鈴木 昇平</p> <p>プライマリ・ケアにおいて、認知症はよく遭遇する疾患の一つです。しかし、残念ながら認知症の治療は限定的なものにとどまっています。薬で治ってしまう訳ではない困難な疾患について、私たち医療者が出来ることとは何でしょうか？ 認知症についての基本的知識をおさらいし、いくつかの症例を紹介いたします。地域での取り組みや社会資源についても説明いたしますので、それらを踏まえ、皆様と一緒に考えることができたらと思います。 (細則による必須領域: A,D,F,I,J )</p>
15:00～16:30	<p>④「 緩和ケアにおける薬剤師の役割について考えてみよう 」</p> <p>講師:花房 徹郎</p> <p>みなさんは日頃、癌のターミナルの人を前に、薬剤師としてどのような対応をされていますか？ そもそも緩和ケアとは何なのでしょう？ 緩和ケアには多職種協働が大切といわれています。このセッションでは、緩和ケアの基本的な概論を学ぶとともに、緩和ケアにおける薬剤師の役割について、みなさんと考えてみたいと思います。 (細則による必須領域: A,D,G,I,J )</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

(敬称略)

大島 民旗 淀川勤労者厚生協会西淀病院院長、大阪家庭医療センターセンター長

鈴木 昇平 たいしょう生協診療所院長、大阪家庭医療センター副センター長、  
日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医・指導医

花房 徹郎 ファミリークリニックあい院長、大阪家庭医療センター、  
日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医・指導医